



2016～2017RI

会長テ-マ

「人類に奉仕するロータリー」 ジョンF・ジャーム

葛生 RC 会長テ-マ

「奉仕の精神の徹底と地域(社会)との融和」 駒形忠晴

副会長 片柳克敏 幹事 中野勇夫 副幹事 篠崎三智雄

2016～2017 第 2679 回 28.8.23 例会場 於：(株)足利銀行 2F PM 12:30～

葛生RC ホームページアドレス <http://www.kuzuurc.com/> メールアドレス kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会 長 挨 拶

感動を生んだブラジル国開催の リオ・オリンピックが終わりました。興奮と感動の連続であり、ここ暫く毎日が 寝不足の方も多かったのではないかと思います。メダル数 41 個という 日本史上 最多のメダル獲得であり、日本国民すべて人 が喜んだことに 違いありません。

1964 年 (昭和 39 年) 日本で行われた東京オリンピックでは、金メダルの数では勝ちましたが、金 16 個銀 5 個銅 8 個の 合計 29 個のメダルでした。開催国でもあり、多くのメダルを獲得していたように思いましたが、メダルの 数ではまだまだでした。前回ロンドン五輪 38 個 (7、14、17)、2008 年北京五輪 25 個 (9、6、10)、2004 年アテネ 五輪 37 個 (16、9、12) という メダル獲得数でした。毎回、毎回オリンピックごとにメダル獲得数も増加傾向にあるようです。

柔道、レスリング、体操、水泳、卓球 などのいろいろな 競技で 様々な ドラマがありました、男子 400m リレーで銀メダルというのも日本を含め 世界を驚かせたこと と思います。昔陸上競技を行っていたので、リレーに関しては非常に興味を持っていました。

リレーメンバー 4 人の個人個人のベスト記録を合計してもジャマイカやアメリカ、カナダには勝てる持ちタイムではありませんでした。ジャマイカやアメリカは、全員が 100m 9 秒台の力を持っていました。まともに行ったら勝てません。そこで、日本は 個人個人の走力不足をバトンを素早く行うことで、世界と戦うことを考えました。バトンを手渡す時にバトンを下から持って手渡す、アンダーハンドパスです。主流がオーバーハンドパスである時に、日本が先行して行っていました。これは、バトンを上からもらうオーバーハンドパスとは異なり個々の走者のスピードをお互いに落とせずに渡せるパスだそうです。銅メダルを取った北京大会もアンダーハンドパスでしたが、今回は更にバトンを手渡す際に 50～



60cm 離れてバトンを手渡すこと改良型アンダーハンドパスを練習して成功しました。これによって1m50cm～2m 弱の距離を稼ぐことができます。

また、ここでもうひとつ忘れてならないのがメンバーの順番です。山県選手、飯塚選手、桐生選手、ケンブリッジ選手の順番です。スタートが得意な山県、トップスピードを維持する能力が高い飯塚、コーナーリングが上手い桐生、若さと順位をキープする能力があるケンブリッジの順番もまた適材適所だったようです。それぞれが持っている個性・走り方の長を考えた順番でした。

バトンを渡すゾーンの活用も見逃せません。メンバーは一人100mを走ります。走者は次走者にバトンの手渡すゾーンが20mありますが、この20mの範囲内であれば何処の場所でバトンを手渡して受け取っても良いのです。1走の山県選手から2走の飯塚選手にバトンを渡す際通常バトンゾーンの10m手前に待機地点があってそこから加速してバトンゾーンでバトンもらいます。山県選手は、リオ・オリンピックで自己記録を更新して気も乗っていましたし、スタート、コーナーリングも上手い。2走者の飯塚選手は後ろのバトンゾーンギリギリのところまでバトンを受けています。従って、山県選手は110m近い距離をバトンを持って走り飯塚選手にバトンを手渡しているのです。飯塚選手は、加速して30mでスピードが最高に達したところで山県選手からバトンもらっています。その最高速度が維持されたまま桐生選手にバトンを渡すことができます。ベストタイム10秒41の飯塚選手は通常の100m走のスタートを考えずにバトンもらう時に最高スピードでバトンを受けて走ることができたわけです。山県選手、飯塚選手共にベストな状態でバトンのリレーができるわけです。スタートから加速まで時間がかかる、しかし、加速してからバトンもらうことによって無駄なく、最高スピードで走ることが可能になります。桐生選手は100m予選で敗退した後、リレーで勝つことを主眼とし執念を燃やしていました。コーナーリングが得意な力とその執念、集中力で3走をカバーしました。4走ケンブリッジ選手は、ボルト選手に抜かれはしましたが持ち前のスピード、若さでゴールまで飛び込んでいきました。これで、日本のリレーの戦略・戦術が成功し銀メダルが獲得できたわけです。様々なプレッシャーがある中、十分な練習量、特にバトンパスの練習量に裏づけられた結果だとも思います。



柔道でも12個、レスリングでも7個のメダルを男女併せて獲得しております。テニスも錦織圭選手がなんと96年ぶりという銅メダルを獲得しました。カヌースラロームでも羽田選手が日本史上銅メダルを初めて獲得しました。柔道の復活や初めてのメダル、何十年ぶりのメダルを獲得でき、興奮と感動を生んだオリンピックでした。次回は、東京で開催されるオリンピック。更に更に感動をよぶ大会となるよう期待して挨拶いたします。

会 員 表 彰

誕生祝

奥澤松利会員



幹 事 報 告

1. 葛生ライオンズクラブより「防災特別講演会」の案内が届きましたので回覧します。
・日時 9月4日(日) 場所 あくとプラザ小ホール
2. 前期分RI人頭分担金、7月中に108,408円送金完了しました。
3. 前期地区資金負担金 7月中に35名×15,800円 553,000円送金完了しました。
4. 国際ソロプチミスト佐野より、会報18号が届きましたので回覧します。
5. 田沼RCより会報が届きましたので回覧します。
6. 第14回高校生ライラセミナーの報告書が届きましたので回覧します。



第 1 回 クラブ フォーラム



【会員増強委員会】 福島秀治委員長

世界の各クラブによって会員増強のアプローチのしかたは大きく異なります。日本のクラブも同じことが言えます。また、それぞれのクラブや地元地域のニーズと最近の傾向や変化を確認し、それに沿った行動計画を立てることが大切だと言われております。

さて、改めて私たちのクラブはどうでしょうか。お隣の田沼倶楽部、佐野クラブさんと違い、狭い地域に限られた中での増強活動、いい形での行動計画が立てられないのが現状です。「会員増強計画」これは、委員会だけの問題ではなく、会員が一丸となり全体で考えていかなければならない問題です。そこで、県外、他のクラブではどのようにして、「会員増強」をしているのかいくつか挙げてみました。

- ・三重県松坂東 RC 「より多くの会員が声掛けを」 11名の新入会員を迎えることに成功
- ・愛知県渥美 RC 「交流の場を設けること」 体験入会を企画
- ・大阪フレンド RC 「熱意と現状に満足しない意思」 会長が率先して実行
- ・宮崎県高鍋 RC 「明確な目標が勢いをつくる」 6つの目標を設定→6名の増強を達成
- ・和歌山県田辺はまゆう RC 「会員増強の意識を高めて」 30～40代をターゲット
- ・千葉県君津 RC 「密な情報交換が成功へ導く」

会員同士の密な情報交換により毎年1人程度の新会員の入会に成功

- ・和歌山県新見 RC 「真の親睦意義をみんなで共有」
絆を武器に粘り強く口説く 地域でロータリーのイメージを高める
- ・広島城南 RC 「若い会員が起爆剤」
会員全員で会員増強のガンバローコールを発生
新しい会員が新たな会員を推薦(8名の会員から9名の入会推薦者)



第 2 - 4 回 クラブ 協議会

【国際奉仕委員会】 酒庭和一委員長

【米山記念奨学会委員会】 新田 実委員長

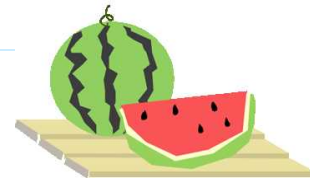
【雑誌ロータリー史料委員会】 関口文雄委員長(代理 中野幹事)



各委員会報告

【青少年奉仕委員会】 土屋 登委員長

- ・8/20 第20回インターアクト年次大会に出席してきました。
- ・第40回ライラセミナー受講生推薦のお願い。



小曾戸委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メイク	出席率
	36名	22名	3名	2名	91.7%
本日の欠席者	関口 谷 永井会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前メイク	修正出席率	
	8/9	6名	0名	83.3%	

欠席の連絡

- ・アシスタント 関塚 TEL **61-0075** (サムディー)
- ・例会場 (当日連絡の場合) TEL **85-4451**



ニコニコBOX報告

小曾戸委員長

駒形忠晴君	リオ・オリンピックメダル獲得数41個 日本史上最多。 次回東京オリンピック期待いたします。 栃木県代表 作新学院全国高校野球甲子園大会優勝おめでとうございます。
片柳克敏君	福島委員長クラブフォーラムおつかれ様です。出席率向上にむけ、たのしい例会出席とメイクをしましょう。
中野勇夫君	先日、23日は妻の誕生日。お花が届きまして、大変喜んでいました。ありがとうございました。今年は誕生日をしっかりと認識していました。幹事ですから。朝一番でお祝いの言葉を言いました。
奥澤松利君	誕生日をいただきましてありがとうございます。 このごろ、時間の過ぎるのが早くなったような気がします。
須藤功一君	妻の誕生日にすてきな花を頂き、ありがとうございました。
明代知也君	8月は長女の誕生日。親子共々日々成長です。
小曾戸健治君	作新学院全国制覇素晴らしい。谷さんお目出とうございます。 リオ五輪も素晴らしかったですね。最後まで諦めない強い精神力。 大変勉強になりました。東京五輪が楽しみです。



広報・IT推進・会報委員会 委員長 飯嶋一成 副委員長 馬場俊一 委員 川上卓也